

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-A 子供たちの身近な場で地産地消を実践します

具体的な取り組み ③-A-1 保育所給食・学校給食に地場産食材を活用します

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	参加者数・状況等	担当主体・局
1	J A仙台食農教育プラン	小・中・高等学校	・学校給食の食材(米・野菜等)の供給 ①ここで給食(曲りネギ, 立ちネギ, 雪菜, 大豆) ②まるっと仙台(1日のみ献立の中に仙台の旬の野菜を使用) ③週1回(季節の野菜)	①11月~1月 ②11月 ③周年	①小学校34校, 中学校6校で実施 (12月: 小学校10校, 中学校10校, 支援学校1校)(1月: 小学校45校, 中学校7校, 高校2校, 支援学校1校) ②小学校9校, 中学校1校で実施 ③小学校7校で実施	農業協同組合

取り組みの方向性 ③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流, 体験の場をつくります

具体的な取り組み ③-B-3 市民や子供たちが生産者とふれ合い, 農業を体験する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	参加者数・状況等	担当主体・局
1	農業サポーター養成セミナー(検討中)	あぐり塾卒業生	・講座や実践研修を通して、地域農業の人手不足解消につながるよう、人材を養成することを目的とする。	計画策定中		農業協同組合
2	J A仙台食農教育プラン 学童農園	小学生	1. 農作業体験(地区青年部が主体となって実施) ① 田植え 七郷小、富沢小、西多賀小、長町南小、新田小、中野栄小、蒲町小、桂小、馬場小、広瀬小、大山小、北仙台小 ② 稲刈り 七郷小、富沢小、西多賀小、長町南小、新田小、中野栄小、蒲町小、馬場小、広瀬小 ③ じゃがいも収穫 杉の子保育園 ④バケツ稲 ⑤野菜収穫 ⑥野菜作り講習会 ⑦曲りネギ講習(テレビ電話)	①田植え: 5月 ②稲刈り: 9~10月 ③じゃがいも収穫: 6月 ④バケツ稲: 5月~6月 ⑤野菜収穫 ⑥野菜講習会: 4月~8月 ⑦曲りネギ講習: 12月	①田植え②稲刈り: 七郷小4年120名、富沢小5年193名、西多賀小5年196名、長町南小5年120名、新田小5年181名、中野栄小5年92名、蒲町小5年73名、桂小5年40名、馬場小4・5年15名、広瀬小5年40名、大沢小5年60名、北仙台小5年39名 ③じゃがいも収穫: 30名 ④バケツ稲: 29校63クラス ⑤野菜収穫: 岩切どろんどろん保育園: 40名(園児、先生) ⑥野菜講習会: 綱学院中2・3年51名、仙台市東部市民C: 親子10組 ⑦曲りネギ講習: 白方小(茨城県)3年生97名	農業協同組合
3	J A仙台食農教育プラン 豆腐づくり講座	小学生及び市民	○地場産大豆を使って豆腐づくりを指導 1回35人前後で3時間ほどの講座(750gの大豆使用)	10~11月 5回	宮城野小3年: 3回92名 松森小5年: 1回31名 生出市民センター: 1回10名 (12月: 八木山南小: 1回、東仙台小: 2回)	農業協同組合